

年表→ 1978年 1月 日本電気 Varian社製全身用CT V-360-Sを販売  
→下記資料をリンクする

1978年 1月

日本電気 Varian社製全身用CT V-360-Sを販売



がら別の人が別の

全身用CT CT V-360-S (カタログより)

1975年、Varian社(米)はベルトタイプR-R方式の全身用CTを発表し、1978年日本電気が輸入販売した。

#### 主な仕様

走査時間: 3秒(60Hz)、3.6秒(50Hz)

走査方式: ファンビーム連続回転(スリップリング)  
多重回転360°、720°、1080° 投影による

分解能アップ

画像マトリックス: 80×80(位置決め透視画像)  
160×160、256×256絵素

データ取得: 1回転で1断面走査256×360データ

スキャン寸法: 0×0~47×47cm

断層厚み: 7.5mm

ガントリ傾斜: +20° ~ -15°

検出器: クセノンとクリプトン混合ガスイオンチャンバ  
再構成時間: 120秒(256x256)、20秒(80x80)